



経営者のための

# 銀行交渉術

第13号

平成27年8月11日 (火)

発行：久保総合会計事務所

〒536-0006

大阪市城東区野江4丁目11番6号

TEL (06) 6930-6388

FAX (06) 6930-6389

## ◆実践コラム

### 『キャッシュフロー管理のポイント』

…資金繰りを悪化させる具体例をご紹介します。

言うまでもなく資金は最も重要な経営資源です。すべての社長様が、常に細心の注意を払って資金管理を行っていると思いますが、本日は、少しでも手元に資金を留ませるための、資金管理のポイントを解説します。

#### ■ 請求漏れ(遅れ)の管理

請求が1日遅れるだけで、入金が1か月遅くなる場合があります。また、請求金額のミスや、そもそも請求そのものを漏らしている場合もあります。請求書には営業担当者も必ず押印する、2重チェックを徹底するなど、ミスを未然に防ぐ仕組み作りを行いましょう。売上代金を最短で確実に回収することが、キャッシュフロー管理の基本です。

#### ■ 販売先の与信管理

販売先の倒産による回収不能は資金繰りに致命的なダメージを与えます。売上が苦しい時に飛びついた相手が…というケースも良くあります。販売先の与信に不安を感じるなら、販売しないという勇気も時には必要です。もしくは、原価分だけでも先に貰うなど、回収方法を工夫することも忘れないでください。

#### ■ 回収遅延の管理

支払期日を守らない取引先を看過してはいけません。自社の資金繰りに余裕があるとつい甘くなっていますが、ビジネスのルールを守れない相手とは付き合わない、という強い信念を持ちましょう。

#### ■ 在庫の管理

モノが不足していた時代は在庫をたくさん保有している者が勝者でした。現在はモノが余っています。最後まで在庫を抱えている者が敗者となる「ババ抜き」にルールは変わっています。ウイスキーのように時の経過とともに価値が高まるモノでない限り、在庫の数量は出来るだけ少なく維持し、モノよりもキャッシュで保有することを心掛けましょう。

#### ■ 利益と取引条件の管理

1万円で買ってくれるA社と、9千円でしか買わないB社があります。普通は高値で買ってくれるA社を重視するでしょうが、A社の支払いは3か月後、B社の支払いは即金、となれば慎重に検討する必要があります。黒字でも倒産することがありますが、キャッシュがあれば赤字でも倒産はしません。決して安売りを推奨している訳ではありませんが、回収までの期間が長い売上は、確実に資金繰りを悪化させます。取引先の選定は、利益だけでなく取引条件にも着目して行いましょう。

#### ■ 無駄な経費の管理

経費は放っておくと自然に膨らみますので、意識して厳しく管理する必要があります。具体的には、売上高や粗利益に占める割合を決めておき、その範囲内に経費が収まっているかを毎月チェックしましょう。

順調に資金繰りが回っている企業様でも、ちょっとしたきっかけで歯車が狂うことがあります。しかし、大きな事故が起きる前には必ず予兆が現れます。経理事務にミスが多い、無理な押し込み営業が常態化している、顧客と馴れ合いになっている…資金繰りは失敗したと気づいた時には既に手遅れです。

サインを見落とさないよう、毎月しっかりと管理しましょう。

## ■ ◆お役立ち情報

### 『研究開発助成金について』

…創業間もない事業者が機械またはシステムの開発等に利用できる助成金です。

「研究開発助成金」の募集が9月1日から始まります。

この助成金は、三菱UFJ技術育成財団が、技術指向型の中小企業を育成する事業の一環として、ベンチャー企業が行う新技術・新製品等の研究開発費の一部を助成するものです。

国の補助金の公募がほぼ終了している中で、まだこれから利用できる民間の助成金の一つです。

応募をお考えの方は早めにご準備ください。

概要をみておきましょう。

### ■応募資格者

- (1) 設立または創業後5年以内もしくは新規事業進出後5年以内の中小企業または個人事業者
- (2) 優れた新製品、新技術を自ら実施しようとする具体的な計画を持っている者

### ■助成対象プロジェクト

技術水準から見て新規性のある機械、システム、製品等の開発で、2年以内に事業化が可能なプロジェクトが対象です。

### ■助成金の金額

助成金は次の金額のいずれか少ない方の金額で交付されます。

なお、この助成金は後払い的なものではなく、交付決定と同時期に全額交付されます。

- (1) 1つのプロジェクトにつき300万円以内
- (2) 研究開発対象費用の1/2以下

※対象費用は研究開発に必要な調査研究費、設備費、試験費等です。

### ■選考基準

選考にあたっては次のような要件で総合的に審査されます。

- ◇プロジェクトの新規性、市場性
- ◇プロジェクトの実現可能性
- ◇経済・社会への貢献内容など

### ■応募の期限等

応募の締切は平成27年10月31日(当日消印有効)です。

また、交付の決定は平成28年2月頃の予定です。

### ■その他

助成金の交付を受けた事業が事業化されて成長が見込める場合には、この財団が500万円以内で株式を保有することにより更なる支援を受けることも可能です。

応募資格等に合うようでしたらチャレンジしてみてください。